

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）の修正内容

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
はじめに	（前期実施計画策定に向けた今後の取組） 先行版については、地区懇談会やパブリック・コメント、学校の在り方地区検討委員会を通じて、地域等と対話しながら、令和8年10月頃の策定を目指します。 先行版の策定後は、地区懇談会を開催するなど、学校配置について地域等から丁寧に御意見を伺うとともに、いただいた御意見や学校の在り方地区検討委員会における検討結果報告書等を踏まえながら、前期実施計画（案）の公表に向けて検討を進めます。 【参考：前期実施計画策定までの取組例】	《修正》 （前期実施計画策定に向けた今後の取組） 今後は、地区懇談会を開催するなど、学校配置について地域等から丁寧に御意見を伺うとともに、いただいた御意見や学校の在り方地区検討委員会における検討結果報告書等を踏まえながら、前期実施計画（案）の公表に向けて検討を進めます。 【参考：前期実施計画策定までの取組例】
修正理由	先行版として取りまとめたこと等を踏まえ、文言を修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第1 前期 実施計画の 策定 1 策定の 趣旨（P1）	■ その一方で、人口減少やグローバル化、デジタル技術の急速な進展等により、将来の見通しは一層不確実となり、生徒に求められる資質・能力や学びの在り方は大きく変化しています。このような時代にあっては、知識や技能の習得にとどまらず、好奇心を持ち学び続ける姿勢や、自分らしく未来を切り拓いていこうとする意欲を育むことが、これまで以上に重要となっています。 ■ 県教育委員会では、こうした状況等を踏まえ、令和10年度以降の県立高校教育改革の推進に向けた学校・学科の魅力づくりや学校配置の基本的な考え方を示す基本方針を令和7年10月に策定しました。	《修正》 ■ その一方で、人口減少やグローバル化、デジタル技術の急速な進展等により、将来の見通しは一層不確実となり、生徒に求められる資質・能力や学びの在り方は大きく変化しています。このような時代にあっては、知識や技能の習得にとどまらず、好奇心を持ち学び続ける姿勢や、自分らしく未来を切り拓いていこうとする意欲を育むことが、これまで以上に重要となっています。 ■ <u>また、本県においては、中学校卒業生数の更なる減少が見込まれており、高校の小規模化により、現在行われている教育活動の維持が困難になることが懸念されますが、こうした中にあっても、生徒に充実した教育環境を提供する必要があります。</u> ■ 県教育委員会では、こうした状況等を踏まえ、令和10年度以降の県立高校教育改革の推進に向けた学校・学科の魅力づくりや学校配置の基本的な考え方を示す基本方針を令和7年10月に策定しました。
修正理由	地域等からの意見等を踏まえ、本県の課題を含めた計画策定の経緯等を追加。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第2 前期 実施計画の ポイント 1 単位制 と少人数学 級編制の拡 充（P2～3）	1 単位制と少人数学級編制の拡充（取組の詳細は <u>P7</u> へ）	《修正》 1 単位制と少人数学級編制の拡充（取組の詳細は <u>P7～8</u> へ）
修正理由	ページ番号の修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第2 前期実施計画のポイント 2 教育DXと遠隔教育の推進（P3～4）	2 教育DXと遠隔教育の推進（取組の詳細はP8へ） 〈ポイント②〉 テクノロジーや各種データの効果的な活用等による教育DXと、オンラインによる授業・補習の配信等による遠隔教育を推進し、生徒の多様な学習ニーズに対応した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につなげます。 （現状） ■ 本県では、令和7年度から実施している「ミライへつなぐ遠隔教育推進事業」において、<u>県総合学校教育センターを配信拠点とし、学級数や複数学科併置等の特徴を踏まえ、鰯ヶ沢高校、野辺地高校、三戸高校、三本木農業恵拓高校及び五所川原工科高校の5校を受信校として、令和9年度からの遠隔授業の実施に向けた準備を進めています。令和7年度は、配信拠点及び受信校に機器の整備を行うとともに、冬季休業中に数学・理科の補習を配信し、成果・課題を踏まえ、遠隔教育システムの運用の検証を行ったところであり、令和8年度も引き続き、補習の配信と検証等の取組を進めています。</u> （前期実施計画における方向性） ■ また、<u>オンラインによる配信拠点から複数校への授業・補習の同時配信や、配信内容のアーカイブ化、デジタル技術を活用した国内外の学校等とつながる教育活動を行うなど、遠隔教育を推進します。</u>	《修正》 2 教育DXと遠隔教育の推進（取組の詳細はP9へ） 〈ポイント②〉 テクノロジーや各種データの効果的な活用等による教育DXと、オンラインによる授業・講習の配信等による遠隔教育を推進し、生徒の多様な学習ニーズに対応した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につなげます。 （現状） ■ 本県では、<u>県総合学校教育センター内に遠隔教育センターを設置し、学級数や複数学科併置等の特徴を踏まえ、鰯ヶ沢高校、野辺地高校、三戸高校、三本木農業恵拓高校及び五所川原工科高校の5校を受信校として、令和9年度からの遠隔授業の実施に向けた準備を進めています。令和7年度は、冬季休業中に数学・理科の講習を配信し、成果・課題を踏まえ、遠隔教育システムの運用の検証を行ったところであり、令和8年度も引き続き、講習の配信と検証等の取組を進めています。</u> （前期実施計画における方向性） ■ また、<u>遠隔教育センターから複数校へのオンラインによる授業・講習の同時配信や、配信内容のアーカイブ化、デジタル技術を活用した国内外の学校等とつながる教育活動を行うなど、遠隔教育を推進します。</u>
修正理由	文言修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）																																
第2 前期 実施計画の ポイント 3 新しい 普通科の設 置（P5～6）	3 新しい普通科の設置（取組の詳細は <u>P15～17</u> へ） （前期実施計画における方向性） ■ これらのことを踏まえ、普通教育を主とする学科の特色化を更に推進するため、「<u>デジタル分野に関する学科</u>」として<u>デジタル人財の育成を目的とするデータサイエンス科（仮称）</u>を、「<u>地域社会に関する学科</u>」として<u>地域の発展・成長を牽引する人財の育成を目的とする未来デザイン科（仮称）</u>を、「<u>学際領域に関する学科</u>」として<u>社会課題の解決に資する人財の育成を目的とする探究科（仮称）</u>を設置します。 ■ これらの学科では、<u>分野横断的な学びや課題解決型の学びを展開するとともに、大学や地域、関係機関等との連携を通じて、実社会と結び付いた学習の充実に取り組みます。</u> ■ また、これらの学科を中心に、好事例や先進的な取組を全県的に波及させることで、県全体の教育の質の向上を目指します。	《修正》 3 新しい普通科の設置（取組の詳細は <u>P17～19</u> へ） （前期実施計画における方向性） ■ これらのことを踏まえ、普通教育を主とする学科の特色化を更に推進するため、「<u>デジタル分野に関する学科</u>」、「<u>地域社会に関する学科</u>」及び「<u>学際領域に関する学科</u>」を設置し、<u>分野横断的な学びや課題解決型の学びを展開するとともに、大学や地域、関係機関等との連携を通じて、実社会と結び付いた学習の充実に取り組みます。</u> ■ また、これらの学科を中心に、好事例や先進的な取組を全県的に波及させることで、県全体の教育の質の向上を目指します。 【設置する学科】 <table><tr><th></th><th>設置校</th><th>学科名</th><th>設置年度</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="3"><u>デジタル分野に関する学科</u></td><td>青森東</td><td>文理共創科</td><td rowspan="3">R10</td><td rowspan="3">普通科をデジタル分野に関する学科に改編</td></tr><tr><td>弘前中央</td><td>文理探究科</td></tr><tr><td>八戸北</td><td>学創データサイエンス科</td></tr><tr><td rowspan="5"><u>地域社会に関する学科</u></td><td>鯨ヶ沢</td><td>地域探究科</td><td rowspan="5">R10</td><td rowspan="5">普通科を地域社会に関する学科に改編</td></tr><tr><td>野辺地</td><td>地域未来科</td></tr><tr><td>六ヶ所</td><td>地域デザイン科</td></tr><tr><td>大間</td><td>地域みらい創生科</td></tr><tr><td>三戸</td><td>みらい創造科</td></tr><tr><td><u>学際領域に関する学科</u></td><td>未定</td><td>探究科（仮称）</td><td>未定</td><td>設置校及び設置年度は、令和9年度に策定する前期実施計画において決定</td></tr></table>		設置校	学科名	設置年度	備 考	<u>デジタル分野に関する学科</u>	青森東	文理共創科	R10	普通科をデジタル分野に関する学科に改編	弘前中央	文理探究科	八戸北	学創データサイエンス科	<u>地域社会に関する学科</u>	鯨ヶ沢	地域探究科	R10	普通科を地域社会に関する学科に改編	野辺地	地域未来科	六ヶ所	地域デザイン科	大間	地域みらい創生科	三戸	みらい創造科	<u>学際領域に関する学科</u>	未定	探究科（仮称）	未定	設置校及び設置年度は、令和9年度に策定する前期実施計画において決定
	設置校	学科名	設置年度	備 考																														
<u>デジタル分野に関する学科</u>	青森東	文理共創科	R10	普通科をデジタル分野に関する学科に改編																														
	弘前中央	文理探究科																																
	八戸北	学創データサイエンス科																																
<u>地域社会に関する学科</u>	鯨ヶ沢	地域探究科	R10	普通科を地域社会に関する学科に改編																														
	野辺地	地域未来科																																
	六ヶ所	地域デザイン科																																
	大間	地域みらい創生科																																
	三戸	みらい創造科																																
<u>学際領域に関する学科</u>	未定	探究科（仮称）	未定	設置校及び設置年度は、令和9年度に策定する前期実施計画において決定																														
修正理由	・ デジタル分野に関する学科及び地域社会に関する学科における各校の学科名を記載し、それに伴い文言を修正。 ・ 新しい普通科の設置に係る表を追加。																																	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）												
第3 生徒が「行きたい」と思う各校の魅力づくり 1 柔軟で質の高い学びの推進（P7）	単位制 ■ 単位制の特長を踏まえながら、学校の実情や学科の特性を考慮し、令和10年度から順次、普通教育を主とする学科を有する全日制高校に単位制を導入します。	≪修正≫ 単位制 ■ 単位制の特長を踏まえながら、学校の実情や学科の特性を考慮し、令和10年度から順次、普通教育を主とする学科を有する全日制高校に単位制を導入します。 【参考：令和9年度までに単位制を導入している高校】 <table><tr><th>東 青</th><th>西 北</th><th>中 南</th><th>上 北</th><th>下 北</th><th>三 八</th></tr><tr><td>青森東 青森中央 北斗</td><td>木造 五所川原(定)</td><td>弘前南 尾上総合</td><td>七戸 三沢(定)</td><td>田名部 むつ大湊※</td><td>八戸北 八戸中央</td></tr></table> ※ 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（以下「第2期実施計画」という。）において、大湊高校とむつ工業高校の統合により令和9年度に開設することとしている統合校のこと。なお、令和9年度に募集停止となる大湊高校は除く。	東 青	西 北	中 南	上 北	下 北	三 八	青森東 青森中央 北斗	木造 五所川原(定)	弘前南 尾上総合	七戸 三沢(定)	田名部 むつ大湊※	八戸北 八戸中央
東 青	西 北	中 南	上 北	下 北	三 八									
青森東 青森中央 北斗	木造 五所川原(定)	弘前南 尾上総合	七戸 三沢(定)	田名部 むつ大湊※	八戸北 八戸中央									
修正理由	令和9年度までに単位制を導入している高校の表を追加。													

項 目	先行版（案）	先行版（成案）			
第3 生徒が「行きたい」と思う各校の魅力づくり 1 柔軟で質の高い学びの推進（P8）	少人数学級編制 【対象校：<u>普通教育を主とする学科を有する一部の高校、職業教育を主とする専門学科を有する高校（黒石高校看護科を除く。）、八戸東高校（表現科）</u>】 ■ 少人数学級編制の特長を踏まえながら、学校の実情や学科の特性を考慮し、<u>現在少人数学級編制を実施している普通科を有する一部の高校、農業科・工業科・水産科を有する高校、八戸東高校表現科</u>に加え、令和10年度から順次、商業科及び家庭科で新たに少人数学級編制を実施することとし、1学級当たりの人数を40人から35人へと引き下げます。	≪修正≫ 少人数学級編制 【対象校：職業教育を主とする専門学科を有する高校（黒石高校看護科を除く。）、八戸東高校（表現科）】 ■ 少人数学級編制の特長を踏まえながら、学校の実情や学科の特性を考慮し、<u>農業科・工業科・水産科を有する高校及び八戸東高校表現科</u>に加え、令和10年度から順次、商業科及び家庭科で新たに少人数学級編制を実施することとし、1学級当たりの人数を40人から35人へと引き下げます。 【参考：<u>令和9年度までに少人数学級編制を実施している高校</u>】 <table><tr><th>学校名</th></tr><tr><td><u><35人学級編制></u> <u>五所川原農林、柏木農業、三本木農業恵拓、名久井農業、青森工業、五所川原工科、弘前工業、十和田工業、むつ大湊、八戸工業、八戸水産</u> <u>※ 令和9年度に学級減となる大間高校並びに令和9年度に募集停止となる浪岡高校及びむつ工業高校は除く。</u></td></tr><tr><td><u><30人学級編制></u> <u>八戸東（表現科）</u></td></tr></table>	学校名	<u><35人学級編制></u> <u>五所川原農林、柏木農業、三本木農業恵拓、名久井農業、青森工業、五所川原工科、弘前工業、十和田工業、むつ大湊、八戸工業、八戸水産</u> <u>※ 令和9年度に学級減となる大間高校並びに令和9年度に募集停止となる浪岡高校及びむつ工業高校は除く。</u>	<u><30人学級編制></u> <u>八戸東（表現科）</u>
学校名					
<u><35人学級編制></u> <u>五所川原農林、柏木農業、三本木農業恵拓、名久井農業、青森工業、五所川原工科、弘前工業、十和田工業、むつ大湊、八戸工業、八戸水産</u> <u>※ 令和9年度に学級減となる大間高校並びに令和9年度に募集停止となる浪岡高校及びむつ工業高校は除く。</u>					
<u><30人学級編制></u> <u>八戸東（表現科）</u>					
修正理由	- 令和9年度における大間高校の学級減と浪岡高校の募集停止に伴い、普通教育を主とする学科の学級編制は40人が基本となることを踏まえ、対象校から削除。 - 令和9年度までに少人数学級編制を実施している高校の表を追加。				

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第3 生徒が「行きたい」と思う各校の魅力づくり 2 新たな時代を見据えた学びの推進（P9）	教育D Xと遠隔教育の推進 【対象校：全校】※<u>配信拠点</u>からの授業・<u>補習</u>の配信については、一部の高校で実施 ■ 地理的状況にかかわらず、生徒の興味・関心や進路志望等の多様な学習ニーズに対応し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が図られるよう、<u>県総合学校教育センターを配信拠点として授業や補習を配信する体制</u>の充実に取り組みます。また、配信内容をアーカイブ化し、生徒が必要に応じて繰り返し学習できる環境を整備するとともに、授業や<u>補習</u>の配信による効果等を検証しながら、配信教科・科目の拡充や指導体制の充実等により、<u>配信拠点</u>の機能を強化します。	≪修正≫ 教育D Xと遠隔教育の推進 【対象校：全校】※<u>遠隔教育センター</u>からの授業・<u>講習</u>の配信については、一部の高校で実施 ■ 地理的状況にかかわらず、生徒の興味・関心や進路志望等の多様な学習ニーズに対応し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が図られるよう、<u>県総合学校教育センター内に設置した遠隔教育センターにおいて授業や講習を配信する体制</u>の充実に取り組みます。また、配信内容をアーカイブ化し、生徒が必要に応じて繰り返し学習できる環境を整備するとともに、授業や<u>講習</u>の配信による効果等を検証しながら、配信教科・科目の拡充や指導体制の充実等により、<u>遠隔教育センター</u>の機能を強化します。
修正理由	文言修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第3 生徒 が「行きたい」と思う 各校の魅力 づくり 3 教育活動の充実 (P11)	<u>将来のリーダーを育成する発展的な学びの充実</u> ■ 生徒の学力や教員の指導力の向上を目的とした高度なプログラムを実施し、生徒一人一人の進路志望の実現に向けた指導・支援を一層充実させます。	<<修正>> <u>未来を切り拓くリーダーを育成する発展的な学びの充実</u> ■ 生徒の学力や教員の指導力の向上を目的とした高度なプログラムを実施し、生徒一人一人の進路志望の実現に向けた指導・支援を一層充実させます。 ■ <u>これらの取組への他校の生徒の参加や、取組の成果の共有等により、県全体の教育の質の確保・向上につなげます。</u>
修正理由	地域等からの意見等を踏まえ、記載内容を修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第3 生徒 が「行きた い」と思う 各校の魅力 づくり 3 教育活 動 の 充 実 (P13)	<u>地域等と一体となった学校の活性化に向けた対応</u>	<u>《修正》</u> <u>地域等と一体となって学校の活性化に取り組む高校への対応</u>
修正理由	文言修正。	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）				
第3 生徒が「行きたい」と思う各校の魅力づくり 3 教育活動の充実（P14）	あおもり留学（全国からの生徒募集） ■ 実施に当たっては、<u>第2期実施計画における実施校のほか、地域共育校である野辺地高校及び六ヶ所高校を候補校とした上で、高校が所在する市町村の意向や支援の内容等を踏まえながら、実施校を決定します。</u> （略） <u>【第2期実施計画との比較】</u> <table><tr><th>第2期実施計画</th><th>前期実施計画</th></tr><tr><td><u>〔実施校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業</td><td><u>〔候補校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業、野辺地、六ヶ所</td></tr></table>	第2期実施計画	前期実施計画	<u>〔実施校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業	<u>〔候補校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業、野辺地、六ヶ所	《修正》 あおもり留学（全国からの生徒募集） ■ 実施に当たっては、<u>第2期実施計画における実施校¹⁴を候補校とした上で、高校が所在する市町村の意向や支援の内容等を踏まえながら、実施校を決定します。</u> （略） ¹⁴ <u>第2期実施計画における実施校：鱒ヶ沢高校、柏木農業高校、大間高校、三戸高校及び名久井農業高校の5校。</u>
第2期実施計画	前期実施計画					
<u>〔実施校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業	<u>〔候補校〕</u> 鱒ヶ沢、柏木農業、大間、三戸、 名久井農業、野辺地、六ヶ所					
修正理由	地域等からの意見等を踏まえ、地域共育校を候補校から削除。					

項 目	先行版（案）	先行版（成案）																																						
第４ 生徒が「学びたい」と思う各学科等の魅力づくり 1 全日制課程 （１）普通教育を主とする学科及び普通科系の専門学科（P17）	学科改編等 ■ 生徒の学習ニーズへの対応や、多様化する現代社会の現状を踏まえた分野横断的な学びの実践等により、普通教育を主とする学科の特色化を更に推進するため、本県では初となる「デジタル分野に関する学科」、「地域社会に関する学科」及び「学際領域に関する学科」を次のとおり設置します。 <u>なお、学科名は仮称であり、各校の特色を生かした名称となるよう各校と検討の上で決定します。</u> <table><tr><th colspan="3">データサイエンス科【デジタル分野に関する学科】</th></tr><tr><td colspan="3">〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデータサイエンス科へ改編します。</td></tr><tr><td colspan="3">〔学科の特徴〕 （略）</td></tr><tr><td colspan="3">〔教育活動の例〕 （略）</td></tr></table> <table><tr><th>学校名</th><th>R 9</th><td rowspan="4">→ データサイエンス [R10]</td></tr><tr><td>青森東</td><td rowspan="3">普 通</td></tr><tr><td>弘前中央</td></tr><tr><td>八戸北</td></tr></table>	データサイエンス科【デジタル分野に関する学科】			〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデータサイエンス科へ改編します。			〔学科の特徴〕 （略）			〔教育活動の例〕 （略）			学校名	R 9	→ データサイエンス [R10]	青森東	普 通	弘前中央	八戸北	《 修正 》 学科改編等 ■ 生徒の学習ニーズへの対応や、多様化する現代社会の現状を踏まえた分野横断的な学びの実践等により、普通教育を主とする学科の特色化を更に推進するため、本県では初となる「デジタル分野に関する学科」、「地域社会に関する学科」及び「学際領域に関する学科」を次のとおり設置します。 <table><tr><th colspan="3">デジタル分野に関する学科</th></tr><tr><td colspan="3">〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデジタル分野に関する学科へ改編します。</td></tr><tr><td colspan="3">〔学科の特徴〕 （略）</td></tr><tr><td colspan="3">〔学習活動の例〕 （略）</td></tr></table> <table><tr><th>学校名</th><th>R 9</th><td rowspan="4">→ 学創データサイエンス</td></tr><tr><td>青森東</td><td rowspan="3">普 通</td></tr><tr><td>弘前中央</td></tr><tr><td>八戸北</td></tr></table>	デジタル分野に関する学科			〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデジタル分野に関する学科へ改編します。			〔学科の特徴〕 （略）			〔学習活動の例〕 （略）			学校名	R 9	→ 学創データサイエンス	青森東	普 通	弘前中央	八戸北
データサイエンス科【デジタル分野に関する学科】																																								
〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデータサイエンス科へ改編します。																																								
〔学科の特徴〕 （略）																																								
〔教育活動の例〕 （略）																																								
学校名	R 9	→ データサイエンス [R10]																																						
青森東	普 通																																							
弘前中央																																								
八戸北																																								
デジタル分野に関する学科																																								
〔改編の考え方〕 国内外の幅広い分野においてD X等の推進に貢献できるデジタル人財を育成するため、大学や企業等との効果的な連携や多様な分野で活躍する人財の育成が期待される青森東高校、弘前中央高校及び八戸北高校の普通科をデジタル分野に関する学科へ改編します。																																								
〔学科の特徴〕 （略）																																								
〔学習活動の例〕 （略）																																								
学校名	R 9	→ 学創データサイエンス																																						
青森東	普 通																																							
弘前中央																																								
八戸北																																								
修正理由	学科名の記載等に伴い、文言を修正。																																							

項 目	先行版（案）	先行版（成案）																																
第４ 生徒が「学びたい」と思う各学科等の魅力づくり 1 全日制課程 （１）普通教育を主とする学科及び普通科系の専門学科（P18）	学科改編等 <table><tr><th>未来デザイン科【地域社会に関する学科】</th></tr><tr><td>〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を未来デザイン科へ改編します。</td></tr><tr><td>〔学科の特徴〕 （略）</td></tr><tr><td>〔教育活動の例〕 （略）</td></tr></table> <table><tr><th>学校名</th><th>R 9</th><th>前期実施計画</th></tr><tr><td>鰺ヶ沢</td><td rowspan="5">普 通</td><td rowspan="5">未来デザイン【R10】</td></tr><tr><td>野辺地</td></tr><tr><td>六ヶ所</td></tr><tr><td>大 間</td></tr><tr><td>三 戸</td></tr></table>	未来デザイン科【地域社会に関する学科】	〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を未来デザイン科へ改編します。	〔学科の特徴〕 （略）	〔教育活動の例〕 （略）	学校名	R 9	前期実施計画	鰺ヶ沢	普 通	未来デザイン【R10】	野辺地	六ヶ所	大 間	三 戸	《 修正 》 学科改編等 <table><tr><th>地域社会に関する学科</th></tr><tr><td>〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を地域社会に関する学科へ改編します。</td></tr><tr><td>〔学科の特徴〕 （略）</td></tr><tr><td>〔学習活動の例〕 （略）</td></tr></table> <table><tr><th>学校名</th><th>R 9</th><th>前期実施計画【R10】</th></tr><tr><td>鰺ヶ沢</td><td rowspan="5">普 通</td><td>地域探究</td></tr><tr><td>野辺地</td><td>地域未来</td></tr><tr><td>六ヶ所</td><td>地域デザイン</td></tr><tr><td>大 間</td><td>地域みらい創生</td></tr><tr><td>三 戸</td><td>みらい創造</td></tr></table>	地域社会に関する学科	〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を地域社会に関する学科へ改編します。	〔学科の特徴〕 （略）	〔学習活動の例〕 （略）	学校名	R 9	前期実施計画【R10】	鰺ヶ沢	普 通	地域探究	野辺地	地域未来	六ヶ所	地域デザイン	大 間	地域みらい創生	三 戸	みらい創造
未来デザイン科【地域社会に関する学科】																																		
〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を未来デザイン科へ改編します。																																		
〔学科の特徴〕 （略）																																		
〔教育活動の例〕 （略）																																		
学校名	R 9	前期実施計画																																
鰺ヶ沢	普 通	未来デザイン【R10】																																
野辺地																																		
六ヶ所																																		
大 間																																		
三 戸																																		
地域社会に関する学科																																		
〔改編の考え方〕 地域の発展・成長を牽引する人財を育成するため、地域等と一体となって教育活動を推進することとしている地域共育校の特性を最大限に生かした取組が期待される鰺ヶ沢高校、野辺地高校、六ヶ所高校、大間高校及び三戸高校の普通科を地域社会に関する学科へ改編します。																																		
〔学科の特徴〕 （略）																																		
〔学習活動の例〕 （略）																																		
学校名	R 9	前期実施計画【R10】																																
鰺ヶ沢	普 通	地域探究																																
野辺地		地域未来																																
六ヶ所		地域デザイン																																
大 間		地域みらい創生																																
三 戸		みらい創造																																
修正理由	学科名の記載等に伴い、文言を修正。																																	

項 目	先行版（案）	先行版（成案）
第4 生徒が「学びたい」と思う各学科等の魅力づくり 1 全日制課程 （1）普通教育を主とする学科及び普通科系の専門学科（P19）	学科改編等 <u>探究科【学際領域に関する学科】</u> <u>〔設置の考え方〕</u> 将来の国際社会及び日本社会における課題の解決に資する人財を育成するため、国際的な視点や多様性等を踏まえた学び、多様な見方・考え方を持つ生徒同士の協働的な学びの充実を目指し、探究科を設置します。（※設置校については、令和9年度に策定する前期実施計画において決定します。） <u>〔学科の特徴〕</u> SDGsの実現やSociety5.0の到来に伴って生じる、複合的かつ分野横断的で、ボーダレスな課題等に着目し、大学や企業等と連携しながら、自ら設定した課題に関する学びを深め、その成果を表現・共有するほか、各教科・科目における学びと関連させながら、探究的な学びの充実に取り組みます。 <u>〔教育活動の例〕</u> ・ 自らが所属する部活動で取り組んでいる競技における女性の参加に関する課題の分析等を通じて、社会におけるジェンダー平等について考察する。	<<修正>> 学科改編等 <u>学際領域に関する学科</u> <u>〔設置の考え方〕</u> 将来の国際社会及び日本社会における課題の解決に資する人財を育成するため、国際的な視点や多様性等を踏まえた学び、多様な見方・考え方を持つ生徒同士の協働的な学びの充実を目指し、<u>学際領域に関する学科として探究科（仮称）</u>を設置します。なお、設置校及び設置年度については、令和9年度に策定する前期実施計画において決定します。 <u>〔学科の特徴〕</u> 複合的かつ分野横断的でボーダレスな課題等に着目し、大学や企業等と連携しながら、自ら設定した課題に関する学びを深め、その成果を表現・共有するほか、各教科・科目における学びと関連させながら、探究的な学びの充実に取り組みます。 <u>〔学習活動の例〕</u> ・ 大規模なスポーツイベントで発生するプラスチックごみの量や、観客・選手の移動に伴うCO₂排出量を調査・分析し、環境への負荷を抑えるためのイベントの運営方法を検討する。
修正理由	学科名の記載等に伴い、文言を修正。	

項 目	先行版（案）										先行版（成案）										
参考資料 (P28)	資料3 令和8年度の課程・学科等別県立高校一覧																				
	全 日 制	学 年 制	普通科及び普通科系の専門学科	課程・学科等	東 青	西 北	中 南	上 北	下 北	三 八	全 日 制	学 年 制	普通科及び普通科系の専門学科	課程・学科等	東 青	西 北	中 南	上 北	下 北	三 八	
				普通科	青森 青森西※ 青森北 青森南 浪岡※	五所川原 鯉ヶ沢 五所川原工科	弘前 弘前中央 黒石	三本木 三沢 野辺地 百石 六ヶ所 三本木農業専攻	大間	八戸 八戸東 八戸西 三戸				普通科	青森 青森西※ 青森北 青森南 浪岡※ 青森西ヶ丘	五所川原 鯉ヶ沢 五所川原工科	弘前 弘前中央 黒石	三本木 三沢 野辺地 百石 六ヶ所 三本木農業専攻	大間	八戸 八戸東 八戸西 三戸	
				理数科		五所川原								理数科		五所川原					
				スポーツ 科学科	青森北		弘前実業			八戸西				スポーツ 科学科	青森北		弘前実業			八戸西	
				グローバル 探究科	青森南									グローバル 探究科	青森南						
				表現科						八戸東				表現科						八戸東	
				農業科		五所川原農林	柏木農業	三本木農業専攻		名久井農業				農業科		五所川原農林	柏木農業	三本木農業専攻		名久井農業	
				工業科	青森工業	五所川原工科	弘前工業	十和田工業	むつ工業※	八戸工業				工業科	青森工業	五所川原工科	弘前工業	十和田工業	むつ工業※ むつ大湊	八戸工業	
				商業科	青森商業		黒石 弘前実業	三沢商業		八戸商業				商業科	青森商業		黒石 弘前実業	三沢商業		八戸商業	
				水産科 (専攻科)						八戸水産				水産科 (専攻科)						八戸水産	
家庭科			弘前実業	百石			家庭科			弘前実業	百石										
看護科 (専攻科)			黒石				看護科 (専攻科)			黒石											
定 時 制	単 位 制	3 部 制	普通科	青森東		弘前南		田名部	八戸北	定 時 制	単 位 制	3 部 制	普通科	青森東		弘前南		田名部	八戸北		
			総合学科	青森中央	木造		七戸	大湊※					総合学科	青森中央	木造		七戸	大湊※ むつ大湊			
			夜間	普通科	北斗				八戸中央				夜間	普通科	北斗					八戸中央	
通 信 制	単 位 制	普通科	北斗		尾上総合			八戸中央	通 信 制	単 位 制	普通科	北斗		尾上総合			八戸中央				
			(複数課程・学科併置校は課程・学科ごとに記載し、下線を引いている)										(複数課程・学科併置校は課程・学科ごとに記載し、下線を引いている)								
※ 第2期実施計画に基づく統合校開設に伴い、募集停止が予定されている高校																					
修正理由																					

募集人員の公表と併せ、令和9年度時点に更新。(※表中の修正箇所は、下線が混在するため網掛けとしている。)																				
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--